つくば共鳴教育プログラム（新オナーズプログラム）応募申込書

推薦順位

提出日 　　年　　月　　日

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| フリガナ |  | | | |
| 応募者氏名 |  | | | |
| 生年月日 | 年　　月　　日 | | | |
| メールアドレス |  | | | |
| 所　属  (学位プログラム/  サブプログラム) |  | | | |
| 学　年 | 博士後期課程　　 　年 | | 指導教員名 |  |
| 希望研究分野  （□にチェック） | 数学 | □代数学分野　□幾何学分野　□解析学分野　□情報数学分野 | | |
| 物理学 | □宇宙観測、素粒子実験、原子核実験分野　　□物質科学分野 | | |
| 化学 | □化学関連分野 | | |
| 電子・物理工学 | □電子・物理工学分野 | | |
| 物性・分子工学 | □物質科学分野（量子物性、量子理論、材料物性、物質化学・バイオの領域） | | |
| NIMS連係物質・材料工学 | □物質・材料工学分野 | | |
| 国際マテリアルズイノベーション | □マテリアル分野 | | |
| 希望研究テーマ名 |  | | | |

|  |
| --- |
| つくば共鳴教育プログラムでの希望研究内容  応募者のこれまでの研究を簡単に述べた後、つくば共鳴教育プログラムで希望する研究の内容を説明して下さい。(研究の背景、方法、計画、期待される成果等) |
|  |
| 研究業績  研究内容に関連したこれまでの研究業績(原著論文、学会発表(国内外)、特許など)を記載して下さい。応募者を下線で明示して下さい。 |
|  |
| つくば共鳴教育プログラムへの期待  プログラムの内容(マルチメンター制、海外派遣、英語集中講義 etc)に期待すること、およびプログラムにおける研鑽で強化したい自己の資質について述べて下さい。 |
|  |
| 自己アピール  学術面(受賞歴、海外経験、英語力など)、資質面(自立性、協調性、指導力など)の長所を挙げて、つくば共鳴教育プログラムに相応しいことをアピールして下さい。 |
|  |
| 海外渡航の詳細  海外渡航（滞在中の経費を含む）に係る内容の詳細を記載下さい。 |
| 【予定渡航期間】  【予定渡航先】  【所要見込み額】  　　航空賃　　万円（往復）  　　宿泊費　　万円（１泊　万円×　泊）  　　　　　　　　　　計　万円  ※本プログラムから支給する予算は４０万円を上限とします。  ※別予算と合算予定の場合は以下に記載してください。  【予算名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】 |